

(単元) 球技 (サッカー)

(本時のねらい)

サッカーの授業をおこなっていく中で, 仲間と協力しながら「現在の自分たちの課題」を見つけ, その課題を解決していくためにはどのように取り組んでいけば良いのかを考えさせる。そうすることで, 周囲と協力しながらの課題解決能力を養っていく。

(ICT活用方法)

従来の授業では, 生徒たちの振り返りや教員のアドバイスにより課題発見をしていたが, より科学的な根拠をもとに課題発見をするために, ICTを活用していく。例として, 自分たちの試合を録画し, パス回数や人の動きを分析していく。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法	備考
導入 5分	・分析する内容をグループごとに決める。	・分析内容が適したものになっているか留意する。		
展開 35分	・決めた内容をグループで分析する。 ・分析結果(課題)をグループでまとめる。 ・課題解決方法についてグループで話し合いをする。	・課題は2つまでに絞るよう留意する。 ・練習メニューを作成する。	・前回授業の試合を録画したものを電子黒板に映し出し, 各グループごとに決めた分析内容をチェックしていく。	
まとめ 10分	・グループごとに発表し, 全員で共有する。	・次の時間の練習方法を共有する。		

(授業の様子)

教材の投影方法



発表の様子



話し合いの様子①



話し合いの様子②



(生徒の反応と課題，改善を要する点)

自らの試合の様子を分析する環境を設定することで，熱心に課題発見に取り組んでいた。1試合の分析だと時間がかかってしまうので，分析する場面を切り取り，時間短縮を図っていけば良いと感じた。また，課題発見後，解決に至るまでの取り組みがリンクしていない場合があるので，活動そのものの低下を招かないように留意しながら競技の知識を増やす機会を作っていきたいと思う。